

平成 29 年度

**横浜市立南高等学校附属中学校の
入学者の募集及び決定に関する要項**

平成 28 年6月

横浜市教育委員会

目次

平成 29 年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する日程	2
平成 29 年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項	3
1 募集定員、志願等	3
(1) 募集定員	
(2) 志願資格	
(3) 通学区域	
(4) 志願手続	
(5) 受検票の郵送	
2 検査の方法等	4
(1) 検査	
(2) 検査日時等	
(3) 海外からの移住者等を保護者とする受検者についての受検方法等の取扱い	
(4) 障害等のある受検者についての受検方法の取扱い	
(5) 資料が整わない受検者についての取扱い	
(6) 合格者の決定及び合格発表期日	
(7) 繰上げ合格	
3 教育長の承認	5
(1) 教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者	
(2) 教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者の手続	
(3) 教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする者	
(4) 教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする者の手続	
(5) 承認申請期間、受付時間及び提出先	
(6) 承認書・通知書の交付	
4 入学手続等	6
(1) 入学許可	
(2) 入学許可の取消し	
(3) 入学手続	
(4) 入学手続未了者の入学の許可の取消し	
(5) 入学辞退の手続	
(6) 繰上げ合格者の入学手続	
5 その他	7
(1) 志願取消の手続	
(2) 志願状況等の問合せ対応	
(3) その他	
〈様式等〉	8

平成 29 年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する日程

平成 28 年 12 月			平成 29 年 1 月			平成 29 年 2 月		
1	木	志願資格承認申請期間 学区確認申請期間	1	日		1	水	
2	金		2	月		2	木	
3	土		3	火		3	金	適性検査
4	日		4	水	志願資格承認書交付 学区確認結果通知書交付	4	土	
5	月		5	木		5	日	
6	火		6	金		6	月	
7	水		7	土		7	火	
8	木		8	日		8	水	
9	金		9	月		9	木	
10	土		10	火	志願受付期間	10	金	合格発表 入学手続
11	日		11	水		11	土	繰上げ合格 入学手続
12	月		12	木		12	日	
13	火		13	金	受検票郵送	13	月	
14	水		14	土		14	火	
15	木		15	日		15	水	
16	金		16	月		16	木	
17	土		17	火		17	金	
18	日		18	水		18	土	
19	月		19	木		19	日	
20	火		20	金		20	月	
21	水		21	土		21	火	
22	木		22	日		22	水	
23	金		23	月		23	木	
24	土		24	火		24	金	
25	日		25	水		25	土	
26	月		26	木		26	日	
27	火		27	金		27	月	
28	水		28	土		28	火	
29	木		29	日				
30	金		30	月				
31	土		31	火				

平成 29 年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項

平成 29 年度横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定は、次のとおりとする。

1 募集定員、志願等

(1) 募集定員

横浜市立南高等学校附属中学校 160 名（男女 おおむね各 80 名）

(2) 志願資格

横浜市立南高等学校附属中学校（以下「附属中学校」という。）に入学を志願しようとする者（以下「志願者」という。）は、次のアからウのいずれかに該当する者であって、かつ、志願者本人及びその保護者（親権者又は未成年後見人をいう。）が神奈川県内に住所を有する者とする。

ただし、後記 3 (1) に定める横浜市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を必要とする者であって、その承認を受けた者は、県内に住所を有する者とみなす。

- ア 小学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校の前期課程（以下「小学校等」という。）を平成 29 年 3 月 31 日までに卒業する見込み又は修了する見込みの者
- イ 文部科学大臣が小学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設（日本人学校）の当該課程を平成 29 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者
- ウ 外国において、学校教育における 6 年の課程を平成 29 年 3 月 31 日までに修了する見込みの者

(3) 通学区域

ア 通学区域（以下「学区」という。）は、横浜市内全域とする。

イ 現に在籍している小学校等の校長の同意を得たもので、附属中学校の校長（以下「附属中学校長」という。）が入学を認めた場合には、学区外から就学することができる。この場合において入学を許可される者の数は、募集定員の 30 パーセントの範囲内とする。

(4) 志願手続

ア 他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願した者又は志願予定の者の志願は認めない。

イ 志願者は、「入学願書（第 1 号様式）」及び「調査書（第 2 号様式）」を、受検票返送用封筒とともに所定の封筒に入れて、附属中学校長に簡易書留により郵送しなければならない。なお、一度郵送された出願書類等は、いかなる事情があっても返還しない。

ウ 志願者は、横浜市教育委員会が別に定める入学選考手数料を、市が指定する金融機関において事前に納付し、その収入済証明書を入願書に貼付する。なお、一度納入された入学選考手数料は、いかなる事情があっても返還しない。

エ 入学志願資格について、教育長の承認を受けた場合、志願の際には「横浜市立南高等学校附属中学校入学志願資格承認書及び学区確認結果通知書（第 4 号様式）」を入願書と併せて郵送しなければならない。

オ 学区確認について、教育長の承認を受けた場合、志願の際には「横浜市立南高等学校附属中学校学区確認結果通知書（第 6 号様式）」を入願書と併せて郵送しなければならない。

カ 海外から移住してきた者及び永住するために海外から引き揚げてきた者（以下「海外からの移住者等」という。）を保護者とする志願者（前記 (2) に該当する者であって、かつ、原則として、平成 29 年 2 月 1 日現在で移住後又は引き揚げ後 3 年以内の者）のうち受検方法等について教育長の承認を受けようとする者は、「海外からの移住者等を保護者とする志願者の受検方法等申請書（第 7 号様式）」を入願書と併せて郵送しなければならない。

キ 障害等のある志願者のうち、受検方法等について教育長の承認を受けようとする者は、「受検方法等申請書（第 8 号様式）」を入願書と併せて郵送しなければならない。

ク 受付期間は、平成 29 年 1 月 10 日（火）から 1 月 12 日（木）までとする。（当該期間内の到着

又は消印有効。)

(5) 受検票の郵送

- ア 附属中学校長は、郵送された入学願書等の内容を速やかに審査し、所要の事項を記入したうえで、受検票の受付確認印欄に押印し、簡易書留により志願者に受検票を郵送する。
- イ 受検票は、平成 29 年 1 月 23 日 (月)までに到着するよう志願者に郵送する。

2 検査の方法等

(1) 検査

附属中学校長は、適性検査を行う。

(2) 検査日時等

適性検査は、平成 29 年 2 月 3 日 (金)に行う。検査会場は、附属中学校とする。ただし、志願者数により会場を追加・変更する場合がある。また、内容及び時間は、次のとおりとする。なお、志願者に郵送する受検票に、検査会場及び集合時間を明記する。

内 容	時 間	所要時間
集 合	8 : 3 5	—
検査についての注意	8 : 4 0 ~ 8 : 5 0	1 0 分
適 性 検 査 I	9 : 0 0 ~ 9 : 4 5	4 5 分
適 性 検 査 II	1 0 : 1 5 ~ 1 1 : 0 0	4 5 分
連 絡	1 1 : 0 5 ~ 1 1 : 1 0	5 分

* 適性検査 I : 文章・図・表やデータなどの情報を読み解き、分析し表現する力をみる。

適性検査 II : 自然科学的な問題や数理的な問題を分析し考察する力や、解決に向けて思考・判断し的確に表現する力をみる。

(3) 海外からの移住者等を保護者とする受検者についての受検方法等の取扱い

海外からの移住者等を保護者とする受検者の検査の実施は、通常受検者と同じの方法とする。ただし、「海外からの移住者等を保護者とする志願者の受検方法等申請書 (第 7 号様式)」を提出した者のうち、教育長が通常の方法では受検が困難と認める者については、適切な取扱いを講じるものとする。

(4) 障害等のある受検者についての受検方法の取扱い

障害等のある受検者の検査の実施は、通常受検者と同じの取扱いとする。ただし、「受検方法等申請書 (第 8 号様式)」を提出した者のうち、教育長が通常の方法では受検が困難と認める者については、適切な取扱いを講じるものとする。

(5) 資料が整わない受検者についての取扱い

資料が整わない受検者については、適性検査や、参考にできる資料を活用し、適正に選考するものとする。

(6) 合格者の決定及び合格発表期日

ア 合格者の決定

附属中学校長は、適性検査の結果及び志願者が提出した「調査書 (第 2 号様式)」による総合的選考を行い、選考結果が上位の者から男女おおむね各 80 名を合格者として決定する。

イ 合格発表期日

附属中学校長は、平成 29 年 2 月 10 日 (金) 午前 10 時に、合格者の受検番号を校内に掲示するとともに、同校が管理するホームページに掲載する。

ウ 合格通知書

附属中学校長は、合格者に対して、合格通知書を交付する。

(7) 繰上げ合格

- ア 附属中学校長は、合格者の発表後平成 29 年 2 月 22 日（水）までの間に、後記 4 (4) 及び (5) 等の事由により募集定員に欠員が生じた場合は、当初の合格者に加えて合格者を決定する。（以下、「繰上げ合格者」という。）
- イ 繰上げ合格者については、前記 (6) アによる選考結果の当初の合格者の次の順位の者から順にあらかじめ定める者（以下、「繰上げ合格候補者」という。）の中から、本人の意思を確認した上で決定する。なお、繰上げ合格手続終了後、その旨をホームページに掲載する。

3 教育長の承認

前記 1 (4) エ及びオに定める教育長の承認を必要とする者及び手続については、次のとおりとする。

(1) 教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者

- ア 県外から神奈川県内に転居予定の者（志願者及び保護者が平成 29 年 4 月 1 日までに県内に居住する予定の者）
- イ 保護者の一方と県内に居住する志願者であって、保護者の他の一方が県外（海外は除く）に居住している者
- ウ その他、特別な事情があると教育長が認める者

(2) 教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする者の手続

前記(1)に該当する者は、「横浜市立南高等学校附属中学校入学志願資格承認及び学区確認申請書（第 3 号様式）」に、志願者が在籍する小学校等の校長の副申を添え、次に掲げる書類を提示又は添付し、教育長に申請しなければならない。なお、郵送による申請は認めない。

ア 前記(1)アに該当する者

(ア) 転居予定先の住所を確認できる次の a から e までのいずれかの書類又はその写し

- a 家屋の登記簿謄本または、登記事項証明書
- b 建築確認済証、建築確認申請台帳記載証明書、入居決定通知書、売買契約書のいずれか
- c 公団住宅、公舎、社宅へ入居する場合は、その管理者の証明書
- d 家主との契約書（契約予定を含む。）
- e その他、転居の事実を証明できるもの

(イ) 転居取りやめの時には入学を辞退する旨の「念書（第 9 号様式）」

(ウ) 前記(ア)の書類の所有名義人又は賃借名義人が志願者の保護者でない場合は、いずれかの名義人による「同居同意書（第 10 号様式）」

イ 前記(1)イに該当する者

志願者本人及び神奈川県内に居住する保護者の住民票の写し等

ウ 前記(1)ウに該当する者

その事実を証明できるもの

(3) 教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする者

- ア 県内での転居予定の者（志願者及び保護者が平成 29 年 4 月 1 日までに横浜市内から市外又は市外から市内に転居する予定の者。ただし、市内から市内又は市外から市外での転居予定である場合は除く。）
- イ 志願者及び保護者の住所と、志願者の在籍する小学校若しくは義務教育学校の所在地が異なる地域（住所が市内で在籍する小学校若しくは義務教育学校の所在地が市外又は住所が市外で在籍する小学校若しくは義務教育学校の所在地が市内）にある公立小学校若しくは公立義務教育学校の在籍者
- ウ 保護者の一方と県内に居住する志願者であって、保護者の他の一方が志願者と異なる県内の地域（保護者の一方が市内で他の一方が市外又は保護者の一方が市外で他の一方が市内）に居住し

ている者

(4) 教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする者の手続

前記(3)に該当する者は、「横浜市立南高等学校附属中学校に係る学区確認申請書（第5号様式）」に、志願者が在籍する小学校等の校長の副申を添え、次に掲げる書類を提示又は添付し、教育長に申請しなければならない。なお、郵送による申請は認めない。

ア 前記(3)アに該当する者

(ア) 転居予定先の住所を確認できる次の a から e までのいずれかの書類又はその写し

- a 家屋の登記簿謄本または、登記事項証明書
- b 建築確認済証、建築確認申請台帳記載証明書、入居決定通知書、売買契約書のいずれか
- c 公団住宅、公舎、社宅へ入居する場合は、その管理者の証明書
- d 家主との契約書（契約予定を含む。）
- e その他、転居の事実を証明できるもの

(イ) 転居取りやめの時には入学を辞退する旨の「念書（第9号様式）」

(ロ) 前記(ア)の書類の所有名義人又は賃借名義人が志願者の保護者でない場合は、いずれかの名義人による「同居同意書（第10号様式）」

イ 前記(3)イ又はウに該当する者

志願者本人及び保護者の住民票の写し等

(5) 承認申請期間、受付時間及び提出先

申請期間	受付時間	提出先
平成 28 年 12 月 1 日（木）から 12 月 14 日（水）まで （土曜日、日曜日を除く。）	午前 9 時から正午まで 及び 午後 1 時から午後 4 時まで	横浜市教育委員会事務局 指導部 高校教育課 （関内駅前第一ビル5階）

〔提出先〕 横浜市教育委員会事務局 指導部 高校教育課
〒231-0017 横浜市中区港町1-1
TEL045-671-3272

* なお、教育長は必要があると認める場合、承認申請期間以降であっても、土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）を除き、平成29年1月12日（木）の午前中までは、承認申請を受け付ける。

(6) 承認書・通知書の交付

教育長は、申請の事由が適当であると認めた者に対して、「横浜市立南高等学校附属中学校入学志願資格承認書及び学区確認結果通知書（第4号様式）」又は「横浜市立南高等学校附属中学校学区確認結果通知書（第6号様式）」を交付する。

4 入学手続等

(1) 入学許可

入学の許可は、合格者に附属中学校長が合格通知書を交付することによって行う。

(2) 入学許可の取消し

附属中学校長は、志願又は入学者決定のための適性検査等の際に不正行為のあった者に対しては、入学を許可しないものとし、入学の許可後に不正行為が判明した者に対しては、入学の許可を取り消すものとする。

(3) 入学手続

合格者は、平成29年2月10日（金）午前10時から午後5時まで及び2月11日（祝）午前9時から午後3時までに、別に定める誓約書を附属中学校長に提出しなければならない。

(4) 入学手続未了者の入学の許可の取消し

附属中学校長は、前記(3)の手続を行わなかった者に対しては、入学の許可を取り消すものとする。

(5) 入学辞退の手続

合格者が合格発表後に入学を辞退する場合は、「入学辞退届（第11号様式）」を、速やかに附属中学校長へ提出しなければならない。

(6) 繰上げ合格者の入学手続

繰上げ合格者は合格通知書受領後、速やかに前記(3)に定める入学手続を行う。

5 その他

(1) 志願取消の手続

志願者が合格発表前に志願を取り消す場合は、「志願取消届（第12号様式）」を速やかに附属中学校長に提出しなければならない。

(2) 志願状況等の問合せ対応

附属中学校長は、この要項において定める場合のほか、志願者数、合格者名等の入学者の募集及び決定に関する問合せには応じないものとする。

(3) その他

この要項に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

受検番号	※
------	---

入学願書

横浜市立南高等学校附属中学校長

貴校に入学を志願します。

平成29年1月 日

写真
正面上半身脱帽 縦4cm・横3cm 出願前3か月以内に 撮影したもの 白黒・カラーいずれも可

志願者	フリガナ		性別
	氏名		
	生年月日	平成 年 月 日	
	現住所（転居予定の場合、転居先住所を併せて記入すること） 〒		
	横浜市立学校の通学区域規則上の区分（該当区分に○を付けること）		学区内 ・ 学区外
	連絡先 電話番号	（土・日・祝日も含めて必ず連絡が取れる番号を記入すること。複数記入可）	
	在籍学校名	立	学校
保護者	氏名		
	現住所（志願者と保護者の現住所が同じ場合は、記入する必要はない）		

記入上の注意

- ※印欄には記入しない。
- 貼付する写真は、入学願書と受検票に同じものを使用する。
写真裏面に志願者の氏名と在籍学校名を記入し、全面にのり付けをすること。
- 性別の欄は、男女いずれかの字句を記入すること。
- 指定の納付書で入学選考手数料を納付し、収入済証明書を願書の裏面貼付欄にしっかりとのり付けをすること。

受検番号	※
------	---

横浜市立南高等学校附属中学校受検票

写真
正面上半身脱帽 縦4cm・横3cm 出願前3か月以内に 撮影したもの 白黒・カラーいずれも可

※ 受付確認印

志願者	フリガナ		性別
	氏名		
	在籍 学校名	立	学校
適性検査	検査会場	※	
	集合時間	平成29年2月3日（金） 8時35分	
	持ち物	受検票・筆記用具	

入 学 选 考 手 续 料 收 入 证 明 书 贴 付 欄

受検番号	※
------	---

調 査 書

志願先	横浜市立南高等学校附属中学校
-----	----------------

(注)

- ① 第6学年の学習の記録は、第6学年の12月末時点における小学校学習指導要領に基づく学習の記録を、児童指導要録の評定に相当するものとして記載する。
- ② 入学等の欄は、現在籍校に入学または転編入学した年月を記載し、該当箇所には○をつける。
- ③ 字句を訂正したときは、その旨を明らかにしたうえで、公印を押す。
- ④ ※の欄には記入しない。

学籍の記録	フリガナ		性別
	児童氏名		
	生年月日	平成 年 月 日	
	現住所		
	入学等	平成 年 月 入学	
		第 学年 転入学 第 学年 編入学	
卒業	平成 年 月 卒業見込		

	各教科の学習の記録							
	国語	社会	算数	理科	音楽	図画工作	家庭	体育
第5学年								
第6学年								

記載者氏名



上記記載事項に相違ありません。

また、当該児童が他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願しないことを証明します。

平成 年 月 日

学校住所 〒 -

学校名

校長氏名

印

入学志願資格及び学区確認受付番号 ※

横浜市立南高等学校附属中学校入学志願資格承認及び学区確認申請書

平成 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

志願者氏名 フリガナ _____

保護者氏名 _____

次の事情により、横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、入学志願資格承認及び学区確認申請をします。

1 志願者及び保護者の氏名・現住所（転居予定先）等

志願者	氏名	現住所	
	生年月日 平成 年 月 日	転居予定住所（予定期日 平成 年 月 日）	
保護者	父	氏名	現住所
			転居予定住所（予定期日 平成 年 月 日）
	母	氏名	現住所
			転居予定住所（予定期日 平成 年 月 日）
		現住所	
		転居予定住所（予定期日 平成 年 月 日）	

2 在籍学校名 _____ 立 _____ 学校

3 申請に関する事由（具体的に記入すること。欄が足りない場合は別紙添付可。）

[_____]

※[学校長の副申欄]

本校在籍の志願者 _____ の横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、上記の記載事項に相違ありません。また、当該児童が他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願しないことを証明します。（特別な事情がある場合には以下に具体的に記入してください。欄が足りない場合は別紙添付可。）

(記入欄)

平成 年 月 日

学校名
校長氏名
所在地
電話番号

印

※ 提示又は添付書類	1 住所が確認できる書類又は転居に関する証明書等	2 念書（第9号様式）
	3 同居同意書（第10号様式）	4 その他（ _____ ）

(注1) この申請書は、横浜市立南高等学校附属中学校へ志願しようとする者で、かつ教育長の承認（入学志願資格及び学区確認）を必要とする場合に提出すること。

(注2) ※印の欄には記入しない。

横浜市立南高等学校附属中学校入学志願資格承認書及び学区確認結果通知書

平成 年 月 日

_____様

横浜市教育委員会教育長 印

平成29年度横浜市立南高等学校附属中学校の志願資格について承認します。

なお、横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、**学区内・学区外**の扱いとすることを併せて通知します。

(注)この承認書及び通知書を、入学願書を郵送する際に同封すること。

学区確認受付番号	※
----------	---

横浜市立南高等学校附属中学校に係る学区確認申請書

平成 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

フリガナ
志願者氏名 _____

保護者氏名 _____

次の事情により、横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、学区確認申請をします。

1 志願者及び保護者の氏名・現住所（転居予定先）等

志願者		氏名	現住所
		生年月日 平成 年 月 日	転居予定住所（予定期日 平成 年 月 日）
保護者	父	氏名	現住所
			転居予定住所（予定期日 平成 年 月 日）
	母	氏名	現住所
			転居予定住所（予定期日 平成 年 月 日）
			現住所
			転居予定住所（予定期日 平成 年 月 日）

2 在籍学校名 _____ 立 _____ 学校 _____

3 申請に関する事由（具体的に記入すること。欄が足りない場合は別紙添付可。）

※[学校長の副申欄]

本校在籍の志願者 _____ の横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、上記の記載事項に相違ありません。

また、当該児童が他の公立の中等教育学校又は併設型の中高一貫教育校の中学校に志願しないことを証明します。

平成 年 月 日

学校名
校長氏名
所在地
電話番号



※ 提示又は添付書類	1 住所が確認できる書類又は転居に関する証明書等	2 念書（第9号様式）
	3 同居同意書（第10号様式）	4 その他（ _____ ）

（注1）この申請書は、横浜市立南高等学校附属中学校へ志願しようとする者で、かつ教育長の承認（学区確認のみ）を必要とする場合に提出すること。

（注2）※印の欄には記入しない。

横浜市立南高等学校附属中学校学区確認結果通知書

平成 年 月 日

_____様

横浜市教育委員会教育長 印

平成 29 年度横浜市立南高等学校附属中学校への志願について、**学区内・学区外**の扱いとすることを通知します。

(注)この通知書を、入学願書を郵送する際に同封すること。

海外からの移住者等を保護者とする志願者の受検方法等申請書

平成 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

フリガナ
志願者氏名 _____

保護者氏名 _____

住所 _____

横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項の**1 (4)**カに規定する志願者の受検方法等について次のとおり申請します。

1 帰国（入国）後の状況（具体的に記入してください）

帰国（入国）年月日	平成 年 月 日	帰国（入国）前の国名	
帰国（入国）後の編入学校名			
帰国（入国）後の編入学年			

2 適性検査の実施にあたり配慮してほしい事項（箇条書で記入してください。）

3 申請理由（具体的に記入してください。）

4 学校長の所見

上記の受検上の方法等が必要であると考えます。
 （申請内容について追加することがあれば記入してください。）

平成 年 月 日

学校名
 校長氏名
 所在地
 電話番号

印

受検方法等申請書

平成 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

フリガナ
志願者氏名

保護者氏名

住所

横浜市立南高等学校附属中学校の入学者の募集及び決定に関する要項の1(4)キに規定する志願者の受検方法等について次のとおり申請します。

- 1 適性検査の実施にあたり配慮してほしい事項（箇条書で記入してください。）

--

- 2 申請の理由（具体的に記入してください。）

車椅子使用の有無（該当する方に○印をつけてください。）	有 ・ 無

- 3 学校長の所見

上記の受検上の方法等が必要であると考えます。 （申請内容について追加することがあれば記入してください。）	
平成 年 月 日	
学校名	
校長氏名	
所在地	
電話番号	
	印

念 書

平成 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

フリガナ
志願者氏名 _____

保護者氏名 _____ (印)

平成 年 月 日までに次の場所に転居します。

なお、転居を取りやめる場合は、横浜市立南高等学校附属中学校への入学を辞退します。

転居先住所 _____

同居同意書

平成 年 月 日

横浜市教育委員会教育長

私、_____は、平成 年 月 日より、志願者 _____及び
その保護者 _____と同居することに同意しています。

住所 _____

氏名 _____ (印)

入学辞退届

平成 年 月 日

横浜市立南高等学校附属中学校長

受検番号 _____ 番

フリガナ
志願者氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

入学を辞退します。

志願取消届

平成 年 月 日

横浜市立南高等学校附属中学校長

受検番号 _____ 番

フリガナ
志願者氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

志願を取り消します。

横浜市教育委員会事務局 指導部 高校教育課

〒231-0017 横浜市中区港町1-1

TEL 045-671-3272

FAX 045-640-1866